

整理番号	整 31-7	指定年月日・指定番号	令和元年8月28日 指 - 144	所在地	名古屋市西区押切一丁目 801番の〓部全部	
調製・訂正年月日	令和元年8月26日 (令和8年3月30日一部追加)					
形質変更時要届出区域の概況	事業所跡地			面積	当初指定時：760.95㎡ 一部追加後：3,121.85㎡	
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨			法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域である。			
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類						
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該省略の理由						
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置						
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあっては、その旨						
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	令和元年6月18日	砒素及びその化合物		含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準		株式会社環境公害センター
	令和8年2月19日	砒素及びその化合物 (施工の円滑化のため)		含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準		株式会社アサノ大成基礎 エンジニアリング
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法
					有・無	
					有・無	
					有・無	

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時要届出区域の所在地
名古屋市西区押切一丁目 801番の一部全部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日
平成 23 年 12 月 20 日、平成 24 年 2 月 27 日、平成 31 年 2 月 5 日、3 月 15 日、4 月 23 日から 25 日
- 3 調査結果
表のとおり
- 4 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図
図のとおり

表 土壌調査及び地下水調査（砒素及びその化合物）

調査対象	基準	A1-6	A1-9	A2-3	B1-1	B1-2	B1-3	B2-1	B2-2	B2-3	C1-1	C1-2	C1-3
溶出量 (mg/L)													
表層	0.01以下	0.013	0.015	0.008	0.018	0.011	0.015	0.028	<0.005	<0.005	0.011	0.008	<0.005
GL-1m		<0.005	0.007	-	0.007	0.006	<0.005	0.006	-	-	<0.005	-	-
GL-2m		<0.005	0.005	-	<0.005	0.009	<0.005	<0.005	-	-	0.006	-	-
GL-3m		<0.005	<0.005	-	<0.005	0.007	<0.005	<0.005	-	-	<0.005	-	-
GL-4m		<0.005	<0.005	-	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	-	-	<0.005	-	-
GL-5m		<0.005	<0.005	-	<0.005	<0.005	0.007	<0.005	-	-	<0.005	-	-
含有量 (mg/kg)													
表層	150以下	3	5	5	5	6	5	5	8	6	3	3	2
地下水 (mg/L)													
地下水	0.01以下	0.013	0.013	-	0.012	<0.005	0.015	0.008	-	-	0.019	-	-

※「<0.005」は0.005未満を示す。

※網掛けは、基準不適合を示す。

調査対象	基準	C1-6	C2-1	C2-2	C2-3	D1-4	D1-5	D1-6	D1-9	D2-1	D2-2	D2-3
溶出量 (mg/L)												
表層	0.01以下	0.008	0.011	0.007	0.007	<0.005	0.006	<0.005	0.015	0.015	0.007	<0.005
GL-1m		-	0.012	-	-	-	-	-	<0.005	0.011	-	-
GL-2m		-	0.041	-	-	-	-	-	0.006	<0.005	-	-
GL-3m		-	<0.005	-	-	-	-	-	<0.005	<0.005	-	-
GL-4m		-	<0.005	-	-	-	-	-	<0.005	<0.005	-	-
GL-5m		-	0.006	-	-	-	-	-	<0.005	<0.005	-	-
含有量 (mg/kg)												
表層	150以下	2	7	3	3	2	4	2	2	4	4	5
地下水 (mg/L)												
地下水	0.01以下	-	0.014	-	-	-	-	-	<0.005	<0.005	-	-

※「<0.005」は0.005未満を示す。

※網掛けは、基準不適合を示す。

地歴調査 参考データ1 平成24年2月調査分 土壌ガス調査

分析項目		B1-2	C1-1	定量 下限値
第一種 特定有 害物質	1,1-ジクロロエチレン	N. D.	N. D.	0.1
	ジクロロメタン	N. D.	N. D.	0.1
	シス-1,2-ジクロロエチレン	N. D.	N. D.	0.1
	1,1,1-トリクロロエタン	N. D.	N. D.	0.1
	四塩化炭素	N. D.	N. D.	0.1
	1,2-ジクロロエタン	N. D.	N. D.	0.1
	ベンゼン	N. D.	N. D.	0.05
	トリクロロエチレン	N. D.	N. D.	0.1
	1,3-ジクロロプロペン	N. D.	N. D.	0.1
	1,1,2-トリクロロエタン	N. D.	N. D.	0.1
	テトラクロロエチレン	N. D.	N. D.	0.1

※定量下限値未満の数値は「N. D.」と表記した。

地歴調査 参考データ2 平成24年2月調査分 表層土壌調査（第二種特定有害物質及び第三種特定有害物質）

分析項目	基準	定量 下限値	3地点混合 (B-1, 2, 3)	5地点混合 (B1-1, 2, 3, A1-6, 9)	A1-6	A1-9	C1-1	
溶出量 (mg/L)								
第二種特定有害物質及び第三種特定有害物質	カドミウム及びその化合物	0.01以下	0.001	-	N. D.	-	-	N. D.
	六価クロム化合物	0.05以下	0.005	-	N. D.	-	-	N. D.
	シアン化合物	検出されないこと	0.1	N. D.	-	N. D.	N. D.	N. D.
	水銀及びその化合物	0.0005以下	0.0005	-	N. D.	-	-	N. D.
	アルキル水銀	検出されないこと	0.0005	-	N. D.	-	-	N. D.
	セレン及びその化合物	0.01以下	0.001	-	N. D.	-	-	N. D.
	鉛及びその化合物	0.01以下	0.001	-	N. D.	-	-	N. D.
	砒素及びその化合物	0.01以下	0.001	-	0.009	-	-	0.017
	ふっ素及びその化合物	0.8以下	0.08	-	0.6	-	-	0.2
	ほう素及びその化合物	1以下	0.1	-	N. D.	-	-	N. D.
	有機りん化合物	検出されないこと	0.1	-	N. D.	-	-	N. D.
	チウラム	0.006以下	0.0006	-	N. D.	-	-	N. D.
	シマジン	0.003以下	0.0003	-	N. D.	-	-	N. D.
	チオベンカルブ	0.02以下	0.002	-	N. D.	-	-	N. D.
ポリ塩化ビフェニル	検出されないこと	0.0005	-	N. D.	-	-	N. D.	
含有量(mg/kg)								
第二種特定有害物質	カドミウム及びその化合物	150以下	15	-	N. D.	-	-	N. D.
	六価クロム化合物	250以下	25	-	N. D.	-	-	N. D.
	シアン化合物	50以下	5	N. D.	-	N. D.	N. D.	N. D.
	水銀及びその化合物	15以下	1.5	-	N. D.	-	-	N. D.
	セレン及びその化合物	150以下	15	-	N. D.	-	-	N. D.
	鉛及びその化合物	150以下	15	-	22	-	-	19
	砒素及びその化合物	150以下	15	-	N. D.	-	-	N. D.
	ふっ素及びその化合物	4000以下	100	-	N. D.	-	-	N. D.
	ほう素及びその化合物	4000以下	100	-	N. D.	-	-	N. D.

※定量下限値未満の数値は「N. D.」と表記した。

※網掛けは、基準不適合を示す。

参考データ3 平成24年3月調査分
ボーリング土壌調査及び地下水（砒素及びその化合物）C1-1

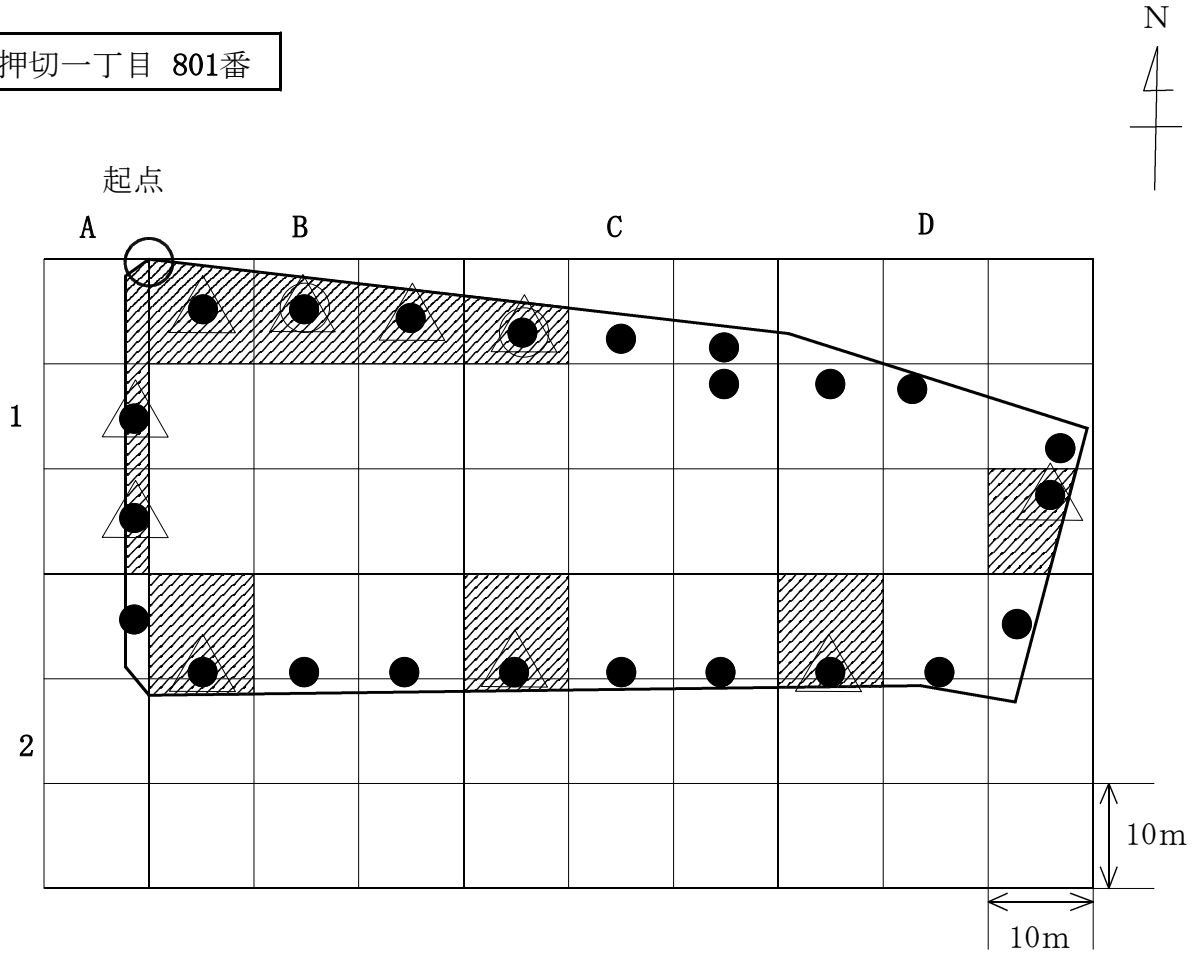
調査対象	基準	定量 下限値	砒素及びその 化合物	
単位 (mg/L)				
土壌溶出量	土壌表層		0.013	
	GL-5cm～50cm		0.008	
	GL-1m		N. D.	
	GL-2m	0.01以下	0.001	0.014
	GL-3m			0.018
	GL-4m			N. D.
	GL-5m			N. D.
地下水	0.01以下	0.001	N. D.	

※定量下限値未満の数値は「N. D.」と表記した。

※網掛けは、基準不適合を示す。

図1 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図（当初指定時）

西区押切一丁目 801番



凡例

: 調査対象地

: 形質変更時要届出区域（砒素及びその化合物（土壤溶出量基準不適合））

● : 土壤試料採取地点

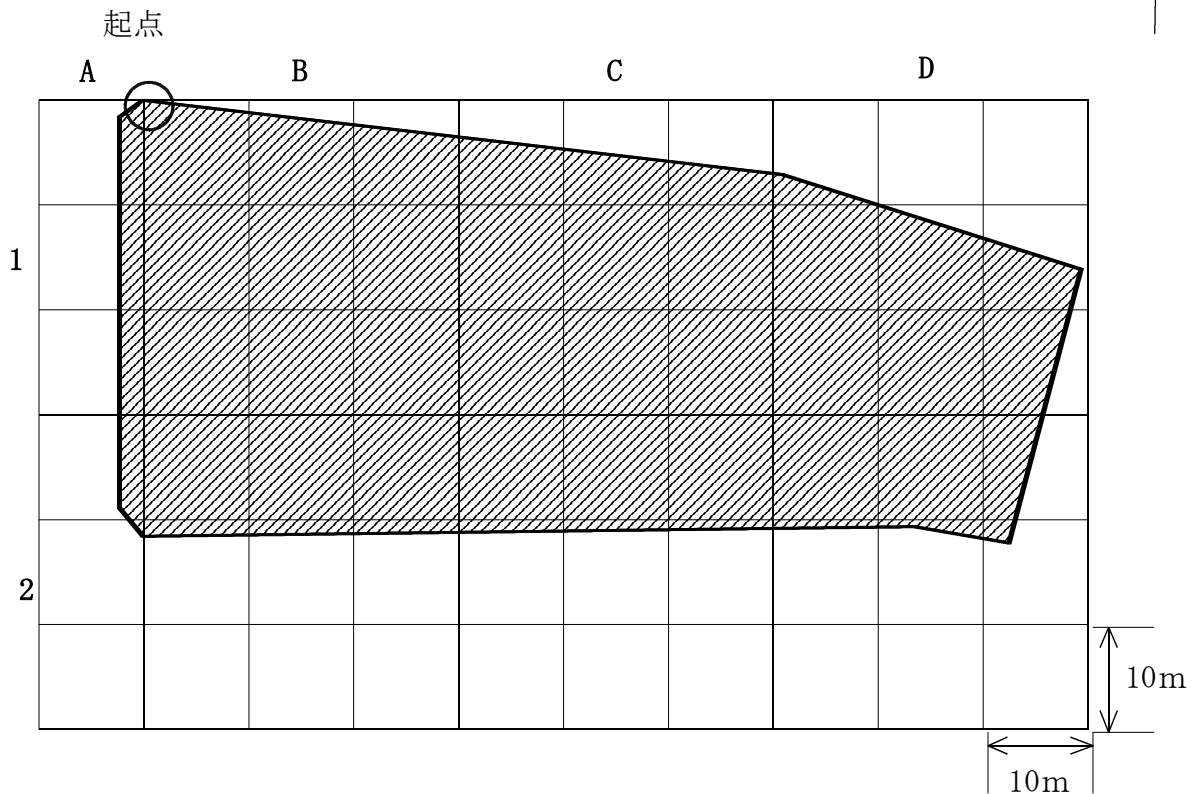
△ : 地下水試料採取地点

○ : 土壤ガス試料採取地点


		A		
地点名:A1-1	1	2	3	
	4	5	6	
単位区画凡例	7	8	9	

図2 形質変更時要届出区域 (R8.3 一部追加後)

西区押切一丁目 801番



凡例

 : 調査対象地

 : 形質変更時要届出区域 (砒素及びその化合物 (土壤溶出量基準不適合))

	A		
地点名:A1-1	1	2	3
1	4	5	6
単位区画凡例	7	8	9